

カーソル	
次の文字へ進む (Forward)	C-f
前の文字へ戻る (Back)	C-b
次の行へ進む (Next line)	C-n
前の行へ戻る (Previous line)	C-p
行頭へ	C-a
行末へ	C-e
1 画面分下へ進む	C-v
1 画面分上へ戻る	M-v
ファイルの最後に進む	M->
ファイルの先頭に戻る	M-<
今いる関数の開始位置の括弧へ移動	M-C-a
今いる関数の閉じ括弧の位置へ移動	M-C-e
指定した行番号にジャンプ	M-g g (M-x goto-line)
テキスト操作	
カーソル位置の文字を削除 (Delete)	C-d
カーソル位置から行末までを削除し、バッファに記憶 (Kill)	C-k
現在位置にマークをつける	C-@ (C-[SPACE])
マーク位置から現在位置までの領域を削除し、バッファに記憶 (Wipe)	C-w
マーク位置から現在位置までの領域をバッファにコピー	M-w
C-k, C-w, M-w でバッファに入れられた内容をペースト	C-y
マーク位置から現在位置までの矩形(くけい)領域を削除し、バッファに記憶	C-x r k (M-x kill-rectangle)
M-x kill-rectangle で削除した矩形領域をペースト	C-x r y (M-x yank-rectangle)
マーク位置から現在のカーソル行まで縦方向に文字列を挿入	M-x string-insert-rectangle
操作の取り消し	
作業を取り消す (Undo)	C-x u (C-/)
コマンド入力から復帰。あるいは処理を中断 (困ったら連打)	C-g
文字列検索と置換	
現在位置からファイルの最後に向かって文字列を検索	C-s
現在位置からファイルの先頭に向かって文字列を検索	C-r
確認しながら文字列を置換	M-%
確認することなしに文字列を置換	M-x replace-string
Emacs の終了、ファイルの保存、呼び出し、挿入	
Emacs を終了。未保存の内容があれば保存するかどうか聞く	C-x C-c
編集しているファイルを保存	C-x C-s
別名で保存	C-x C-w
ファイルを読み出す。ない場合は新規作成	C-x C-f
現在のカーソル位置にファイルを読み出す	C-x i
オートセーブによって保存されたファイルを読み出す	M-x recover-file
ウィンドウ、バッファの操作	
スクリーンを上下 2 つに分割	C-x 2
スクリーンを左右 2 つに分割	C-x 3
カーソルを別のウィンドウに移動	C-x o
他のウィンドウを閉じ、現在カーソルのあるウィンドウだけ表示	C-x 1

現在カーソルのあるウィンドウを閉じる

C-x 0

ファイルバッファを表示

C-x C-b